鶴見川流域治水WEBシンポジウム

～流域治水時代の水マスタープラン～

鶴見川は町田市北部に源流を発し、東京都町田市から、神奈川県川崎市麻生区、横浜市青葉区、緑区、都筑区、港北区、川崎市幸区を通り、横浜市鶴見区生麦で東京湾に注ぐ全長42.5kmの一級河川です。

開催日時

令和4年2月11日(金)
13:30～16:30

開催方法

Zoomにてオンライン配信

参加費無料!!
先着順 定員80名

プログラム

第一部　鶴見川流域水循環系健全化貢献者表彰 13:30～14:00

鶴見川流域の水循環系の健全化に多大な貢献を果たしてきた関係者及び団体を表彰いたします。※1

第二部　講演 14:00～16:30

■概要

鶴見川流域水マスタープランについて理解を深めてもらうため、鶴見川流域に関心のある方を対象とした流域治水WEBシンポジウム※2を開催します。

■総合治水の歴史、成果

岸　由二 氏（慶應義塾大学名誉教授）

■水循環健全の概念、水マスタープランの理念、ビジョン

虫明 功臣 氏（鶴見川流域水委員会委員長 東京大学名誉教授）

■「流域治水」の取り組み

竹田 正彦 氏（京浜河川事務所長）

■トークセッション

テーマ
「流域治水時代の水マスタープラン」

コーディネーター　岸　由二 氏
パネリスト　虫明 功臣 氏
竹田 正彦 氏

主催　**鶴見川流域水協議会**
「鶴見川水系流域治水対策プロジェクト」※3

※1 鶴見川流域水循環系健全化貢献者表彰については右記HPを参照ください。https://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/keihin00832.html
※2 鶴見川流域水マスタープランについては右記HPを参照ください。https://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/keihin_index049.html
※3 鶴見川流域治水対策プロジェクトについては右記HPを参照してください。https://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/keihin01025.html

【応募に関する注意事項】

- テレビ会議システム「zoom」でご参加が可能です。参加をご希望される方は下記メールアドレスに「お名前」「返信用メールアドレス」を記載の上、ご応募ください。送信件名は「鶴見川流域治水WEBシンポジウム」とするようお願いします。
- **応募期間は2022年1月21日(金)～2月4日(金)です。**
- ご応募いただいた皆様に、後日視聴用URLをメールにて事務局より送信いたします。視聴用URLを紛失した場合は、事務局までご連絡ください。
- 事前にzoomが閲覧できる環境かご確認をお願い致します。
- メール受信拒否設定(ドメイン指定受信)を設定している場合は、『@mcp.co.jp』からのメールを受信できるよう、設定してください。
- ご応募者の個人情報は、視聴用URLの送信、事務局からの連絡にのみ使用致します。
- 予告無く内容を変更させていただく場合がございます。予めご了承ください。
- その他のお問い合わせは事務局(平日10時～17時 ※土日祝除く)にて承ります。

参加応募　メールアドレス	件名:鶴見川流域治水WEBシンポジウム「お名前」「返信用メールアドレス」を記載の上送信お願いします
tsurumi@mcp.co.jp	

【お問い合わせ先】
鶴見川流域治水シンポジウム応募事務局
株式会社エムシーアンドピー　高木　山崎
TEL:03-3261-7322